

- ・ 村田記者の話で印象に残ったこと

新聞の記事は1人で書いていると思っていたのですが、チームで書いていると知り、チームで書くことでいろんなアイデアが生まれ、より良い記事ができていたと思いました。

どう遺族と向き合うのかを自分の中で考えていたこと。

新聞の記事はsnsのニュースでも使われていることを知った。

- ・ 話を聞いて新聞に対する考え方はどうなったか？

見出しを読者が読みたい、気になると思ってもらえるように工夫をしたり、記事も5W1Hを意識し、書き出しをどうするかなどいろんな苦労があって、1個の新聞を作り上げていることを知りとても大変だと。

家に新聞があるので時々、新聞を手にとって、パッと見出しを見て読みたいと思った記事や今話題になっている記事を読んでいます、できる限り、毎日読もうと思いました。

- ・ 村田記者の好きな記事を読んでどう思ったか。

- ・ 感想

何気なくある新聞ですが、その1つにたくさんの方が関わってできているんだと言うことを実感しました。

1個の新聞を作り上げるのに1人1人の苦労や思いが詰まっていると思いました。

1つ1つの記事に字数や行数が限られていることを知り、1つの文字が記事に出せる、出せないに関わり、大変だなと思いました。

何か事件や事故があったら、

今ではsnsで簡単にニュースを見ることができるので、便利だと思っていたのですが新聞記者からしたら、とても大変なことだと今回お話を聞いて気付いたことです。

速報や事件、事故が起きたときにはすぐに動かないといけなくて、いつ、どこで起きるのか分からないので臨機応変にしないといけないんだと思いました。

遺族の人の話を聞くときにどう聞いたらいいのか、接したらいいのか分かりませんが、新聞記者の人は上手く対応をされていてすごいなと思っていました。

「声なき声を聞く」とおしゃっていて、それが心に残りました。

フレンドリーな方だなと思いました。経験したことや記事の始め方の工夫や最後まで読んでくれるような工夫をしているということを知れました。初めて知ることがたくさんあり、新聞記者はすごいんだ。

- 村田記者の話で印象に残ったこと

記者をやっていると睡眠時間や帰宅時間がバラバラで大変な仕事だと感じた

- 話を聞いて新聞に対する考え方はどうなったか？

自分が興味のある1ページずつしっかり読もうと思った

- 村田記者の好きな記事を読んでどう思ったか。

- 感想

もっと新聞を読もうと思った

- 村田記者の話で印象に残ったこと

新聞はただ情報を伝えるだけではなくて弱い立場に置かれている人たちの声を伝えたり、後世に残すことが出来たり色々な役割があることを知った。

- 話を聞いて新聞に対する考え方はどうなったか？

記事にするために短時間の間で正確な情報が確かめたり、原稿の書き方も意識していたり一つの記事を作ることはとても大変なことだと改めて思った。

- 村田記者の好きな記事を読んでどう思ったか。

感想

今まであまり新聞を読む機会が無かったけど今回の話を聞いたり実際に村田記者の書かれた記事を読むことで新聞をもっと読んでみたいと思った。

- 村田記者の話で印象に残ったこと

初めに読みたくなるような文を書くことで、最後まで読んでもらえるようにする工夫があること

- 話を聞いて新聞に対する考え方はどうなったか？

小さい特集でも取材や文の構成を沢山考えを練っていると思うと、とても大変で毎日字が埋め尽くされてる新発行できるのは凄いなと思った。

- 村田記者の好きな記事を読んでどう思ったか。

たくさん取材をしたのにも関わらず、決められた文章で分かりやすく、私たちの心に響くような記事を書いて凄いなと思った。

- 感想

駅伝関係で新聞の取材を受けたことはありますが、記者の方は写真を撮るのも仕事なんだと思ったことを村田も言っていました。写真があると記事の内容も分かりやすくなるのでそれも大事なんだと思いました。記事なのに上司の考えを聞いたり、一人ではなくグループで作っているということを知れて、これからもう少し目に通して見ようと思いました。

- 村田記者の話で印象に残ったこと

新聞は遺族や被害者立場が弱い人の「声なき声」を届けることができるという言葉です。『声なき声』を届けて人々の関心を与える。

- 話を聞いて新聞に対する考え方はどうなったか？

もっと真剣に新聞を読むべきだなと思いました。テレビでニュースを見るのは音を耳から聞くのでわからない言葉や逃しなどで間違った情報が頭に残ってしまうかもしれないけど、新聞の場合はわからない言葉を調べることができるからです。

- 村田記者の好きな記事を読んでどう思ったか。

- 感想

ネットニュースは新聞社からの話をとっていることも初めて知りました。新聞の作り方が子供の頃した『いつ、どこで、何が、何をした』みたいなゲームなのに似ているなと思いました。これから私も作文や文献などを書く機会があれば新聞の作り方を真似して書いてみたいなと思いました。

- 村田記者の話で印象に残ったこと
- 話を聞いて新聞に対する考え方はどうなったか？
- 村田記者の好きな記事を読んでどう思ったか。
- 感想

どんな文章を書くにもやはり5W1Hが重要なんだなと感じた。限られた行数でたくさんの情報の中から特に伝えたいことを抜き出してまとめるのは慣れが必要だと思うので凄いなと思った。弱い人の立場に立って新聞を作るということとても印象深かった。新聞は作る人によって仕上がりが全く違うと思うので、そのような考え方は大切だなと思った。

毎日新聞の記者のお話を聞ける貴重な機会でも嬉しかったです。実際の新聞記事を作る過程聞いたりする中で、村田さんの仕事に対する熱が伝わってきました。記事に対する思いや、インタビューなどをの中での工夫や意識していることなど、色々なお話を聞けて勉強になりました。

「声なき声」を聞くのが報道機関の役目だというのがすごく印象に残りました。

私は新聞を紙面で読むことが少なく、あっても録を見るくらいしかなかったのですが、今回の講演を聞いて、新聞記事をもっと読むようにしようと思いました。

- 村田記者の話で印象に残ったこと

**接見や遺族、被害者の方の取材のエピソードやゼロの知識からではなく、ある程度の知識を取  
が決まってから取り入れるということ。**

- 話を聞いて新聞に対する考え方はどうなったか？

**新聞ができるまでに記者の方がどのような準備をし、どのように構成されているか分かったの  
新聞記事やネットのニュースを読むときは意識して読みたいと思った。  
また、被告人や遺族、被害者の方の気持ちを知れる機会が新聞やネット記事にあると思った。**

- 村田記者の好きな記事を読んでどう思ったか。

**ツーブロックが禁止されている記事は知っていて、調べて読んでみると、いろんな意見があっ  
共感できる意見もあった。**

- 感想

**記者の方の働き方や取材時に心がけていることなど新聞ができるまでの過程を知る機会があま  
ないと思うのですごく良い経験になったし、新聞の印象が変わりました。**

- 村田記者の話で印象に残ったこと

新聞は情報のデパート  
声なき読者に代わって正確に伝える  
チームでつくる

- 話を聞いて新聞に対する考え方はどうなったか？

前よりもよく目を通そうと思いました。

- 村田記者の好きな記事を読んでどう思ったか。

読めないです

- 感想

普段は新聞をあまり読まないのですが今回お話を聞いて、私の知らなかった事件や事故の裏側を知ることができ新聞でもっと色々なことを知りたいと思いました。

・ **村田記者の話で印象に残ったこと**

ヤマトの殺傷事件で接見に行ったお話が印象に残りました。殺傷事件の犯人に実際にお話を聞くことはすごく怖  
だと思うけど、行ったことによって本当の気持ちとかが分かって、私たち読者に真実を伝えられると思うので、言  
事は沢山の人の救って沢山の人の情報を与える大事な仕事なんだなと改めて思いました。

・ **話を聞いて新聞に対する考え方はどうなったか？**

1つの記事を書くのに沢山の人の何時間もかけて取材に行って、テレビのニュースでは取り上げられていないよう  
で詳しく書いてあると知ったので、新聞を日頃からもっと読んで今、日本で起きていることや、自分が住んでい  
で起きていることなどをもっと詳しく知っていこうと思いました。

・ **村田記者の好きな記事を読んでどう思ったか。**

「ツーブロック」の記事を読みました。ツーブロックが禁止されている学校が多くあることは知っていたけれど、  
気にしていませんでした。でも、記事を読むとツーブロックが事故や事件の原因になると教育委員会が言ってい  
ツーブロックにする事で事故や事件に巻き込まれるかと言われると、あまり関係がないんじゃないかと思いまし  
も、学校にツーブロックをしていく必要もないかなと思います。

・ **感想**

新聞を家でとっているけれど、毎日読んでいなかったし、記事がどうやって作られているかなどは考えたこと  
せんでした。でも、実際に村田記者のお話を聞いて一つ一つの記事には記者の方の思いや、記事に書かれている  
いがテレビやネットニュースよりも詳しく書かれていると知って、毎日自分の気になった記事だけでも読んで世  
いてもっと知りたいなと思いました。村田記者の話を聞いて勉強になりました。ありがとうございました。

- 村田記者の話で印象に残ったこと

北区で起きた事件で、実際に裁判を傍聴し、容疑者に直接話を聞きに行ったというのがとても印象に残りました。そして、新聞に記事を書ける際は、見出しをどういう風にして読者に惹きつけるかなど細かいところまで考えていることでした。

- 話を聞いて新聞に対する考え方はどうなったか？

自分の家で新聞をとっていますが、両親しか読んでなく、私はスマホなどでニュースを知っていました。ですが今回村田記者のお話を聞いてみて、ひとつの記事を掲載するまでにかかる時間は、私たちが想像してるよりもずっと長く、の方々がひとつの記事に協力しているのはだとわかりました。これからは、せっかく家で新聞をとっているのだからどれか興味のある記事を選んで読んでみたいと思いました。

- 村田記者の好きな記事を読んでどう思ったか。

- 感想

今まで新聞に対してあまり興味を持っておらず、全てテレビやスマホで世の中のニュースなどを知ってききましたが、

でしか分からないことが沢山あると思うのでこれからは積極的に読んでいきたいと思った。

- 村田記者の話で印象に残ったこと

新聞記事を書くときに正確な情報を限られた行数で書くのが大切ということ

- 話を聞いて新聞に対する考え方はどうなったか？

新聞記事を書くことに色々な思いが込められていて凄いと思った

- 村田記者の好きな記事を読んでどう思ったか。

- 感想

新聞は最新の情報があり、その過程を知ると凄い仕事だと思った

- 村田記者の話で印象に残ったこと

ヤマト殺人事件の時の犯人との話。記者ならではの話ですごかった。

- 話を聞いて新聞に対する考え方はどうなったか？

家で新聞を取ってないから触れることはあまりないけど、ネットにあるニュースも新聞をもとにしてる  
とがあると知って、ネットニュースを見る時に気にしてみようと思った

- 感想

マスコミというのは、snsを見てるとき「偏った意見が書かれる」などのことを目にして先入観で私も  
うなんだとその意見そのままを受け入れてたけど、今回お話を聞く機会のお陰でマスコミに関して見る  
が変わりました。1番事件や出来事に近い場所にいるのだからそりゃ自分の意見も入るなと納得したし  
何よりそれが大事だなと納得しました。記者という仕事は人と話すことが大事な仕事だと思うし、得  
ないといけないなと思うのですが村田記者は人の懐に入るのが元々上手な方なのかなと話聞いていて  
いました。なるべきしてなった職業なのかなと思います。私も自分にあった職業に就きたいなと思いま  
た。

- 村田記者の話で印象に残ったこと

新聞を書く上で、自分の感情は持ち込まない。マスゴミなどという言葉と言われることもあるが自分が受けた被害を他の人にも伝えたいと思っている人は  
らずいる。というのが印象に残っています。確かに新聞を見ているだけの人からしたら記者の私情を持ち込まれてもわからないし、情報だけが見たいとい  
いると思う。記者は被害を受けた人にも新聞を読む人にもどれだけ文字で伝えられるかを考えて記事を書いているんだなあと思った。

- 話を聞いて新聞に対する考え方はどうなったか？

一つの記事に何人もの人が携わっていて私たちが普通に読んでいるところも実は細かく修正されたり見出しなどは工夫しているって考えたらすごい。新聞は  
の人が協力しあってできているんだと改めて感じた。

- 村田記者の好きな記事を読んでどう思ったか。

ツーブロックについての記事。この時の動画をYouTubeで見たことがある。外見で事件や事故にあう可能性があるという考えを持っているのが驚きでした  
そういった考えのなるのか。私の弟も一度髪型について注意されていたことがある。校則だから、しか結局答えが出なかった。いつか改善される時が来  
いな

- 感想

小学生の時に一度、新聞社に見学に行ったことがあるけど、その時も社内の人たちめっちゃくちゃ忙しそうだったのを今でも覚えている。みんな慌ただしく  
誰かと電話している人がいて、大変そうだなあ。ってただ思っていたけど、改めて色々聞いてほんとに色々考えてどう上手く書くか、犯人本人の言葉を髪  
けでまとめてそれをどうリアルに伝えるか、見出し、文の初めはどうするか、1人ではできないのは当たり前でたくさん協力して作っている。大変なこと  
ル面でも色々あると思うのにそれでもやりがいを感じれて、いろんなことに興味を持てるのは、この仕事が好きなんだなあと思った。

私も将来、この仕事が好きって思えるものに出会いたい^^

## 新聞記者出前授業 振り返りシート

- 村田記者の話で印象に残ったこと

新聞は情報を人々に伝えるだけでなく、世の中には弱い立場にいて苦しんでいる人達がいる事を知ってもらう大事な物にもなるし、歴史に残る物だから歴史書？でもあるという事。

- 話を聞いて新聞に対する考え方はどうなったか？

新聞は沢山の人が関わって出来た1つの大きな歴史に残る物なんだなと思った。  
世界史の授業で読んだ新聞もその時代の情報が載っていて、読んでて楽しかったのを思い出した。

- 村田記者の好きな記事を読んでどう思ったか。

- 感想

広い分野での情報を取り上げて沢山の人が関わって作られる物って良いなと改めて思った。知りたい情報をネット

索したら知れる世の中になっているからこそ、新聞の貴重さが分かる。話を聞いていて弱い立場にいて苦しんでい

もいるんだと伝えることのできる1つのものという言葉が1番記憶に残っています。普段出来ないような体験をでき

事が嬉しかったです。

- 村田記者の話で印象に残ったこと

新聞は情報のデパートというのが印象に残った。いろんな記者の人が簡潔にまとめた情報は分かりやすく文なためすぐに情報が得られるのが分かった。

- 話を聞いて新聞に対する考え方はどうなったか？

ほんの数ページしかない範囲で正確な情報を伝えるためにたくさん意識していることがあるということばかり、読む機会が有ればじっくり一つ一つ読みたいなと思った。

- 村田記者の好きな記事を読んでどう思ったか。



- 感想

5W1Hなど意識して簡潔に伝えたいことを文章にするということがどれだけすごいものかがよく分かった  
新聞記者の仕事は深いなと思った。

- 村田記者の話で印象に残ったこと

新聞は歴史書という言葉が印象に残りました。その事件や事故を知っているのは遺族だけで世の中では忘れられている新聞があれば何世代にも伝えられることができるし歴史の教科書には載っていないような細かいところまで書いてあるから

- 話を聞いて新聞に対する考え方はどうなったか？

改めて新聞はすごいなと思いました。テレビやネットニュースではない被害者や遺族の弱い立場の方の声もしっかりと聞かれ、その声を全国の人に届けたり事故やスポーツ、芸能といった様々なジャンルのことを載せていて本当に新聞は情報のデパートだと思いました。

- 村田記者の好きな記事を読んでどう思ったか。

- 感想

記者の方がこんなに苦労してつくっているなんて知らなかったので知れてよかったです。私の家は新聞をとっているけど

見たことがなく、興味がなかったけど今回の話を聞いて記者の方の大変な苦労や努力が詰まった新聞を一度見てみよう

ました。次は実際に新聞をつくっているところを見てみたいなと思いました。

- 村田記者の話で印象に残ったこと

「声なき声」を伝えているという言葉がとても印象にのこりました。

- 話を聞いて新聞に対する考え方はどうなったか？

詳しくすぎる教科書だと思いました。

昔の出来事を教えてくれるだけでなく、人の心情も詳しく書かれていて、新聞は出来事を聞くだけでなく、人の心情なども知れるものだと思いました。

- 感想

今回、村田記者のお話を聞き、新聞をもっと読もうと思いました。今まで、新聞を読むときは、芸能や自分の興味あるページしか見ていなかったけど、神戸で育っているの地域面もこれからしっかりと読もうと思いました。

読むことで、自分が生まれてくる前に出来事などを知れることもできると思いました。

そしてネット社会になってる今、フェイクニュースには惑わされず、しっかりと本当かどうかを判断するようにしようと思改めて思いました。

今まで知らなかったことなど、新聞の記事ができるまでのお話などもお聞きすることができ、とても嬉しかったです。

- 村田記者の話で印象に残ったこと

弱い立場にある人の声なき声を伝えるということがとても印象に残った。

- 話を聞いて新聞に対する考え方はどうなったか？

今までは気になる情報を知る一つのツールとしか思っていなかったけど、書かれているひとつひとつの記事にくさんの人の想いが込められていて、情報を知るだけでなく、考えさせられる内容がたくさんあるなど思った。

- 村田記者の好きな記事を読んでどう思ったか。

- 感想

今の時代はある一つのニュースに対していろんな憶測に惑わされる世の中だけど、新聞に記載されている内容については信じられる確かな事実があるのかなと思いました。その上で、自分の意見を持ち、他者と共有することでさらに関心が深まるのかなと思いました。

- 村田記者の話で印象に残ったこと

「新聞は後世に残す歴史書」という言葉が特に印象に残りました。いつどんな事件が起こるのか分からないし、取材するジャンルも日によって全く違っていたので大変そうだけど、後世にまで新聞が残るのはいい事だなと思いました。

- 話を聞いて新聞に対する考え方はどうなったか？

今まで実際に記者の方に話を聞くということがなく、新聞がどうやってできるのかあまり考えたことはなかったけど、原稿を書き始めるまでに情報を集たくさんの人に話を聞いて一つの記事が出来ているのだという事を知り、本当に色々な人の思いが込められているのだなと思いました。

- 感想

新聞ができるまでの過程を知ることができたので、これからは沢山の人の思いや時間をかけて新聞ができているのだという事を意識しながら新聞を読みます。